

1/2 内視鏡 EB-710XT マニュアル消毒

重要: このクイックリファレンスガイド (QRG) では、内視鏡 EB-710XT を正しくリプロセスするために必要な手順の概要を説明します。詳しい手順は**取扱説明書 (洗浄 / 消毒 / 滅菌編)**を参照してください。

参照:
第5章
▶ 5.7.3 ~ 5.7.6

警告: リプロセスを行う場合は、適切な保護具を着用してください。保護具の着用が不適切な場合、感染の原因となるおそれがあります。付属品のリプロセスは取扱説明書を参照して実施してください。

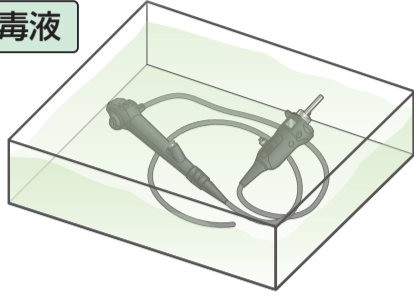
A. マニュアル消毒

5.7.3

1 消毒液に浸漬する

5.7.3
(1), (2)

消毒液



消毒液に、内視鏡を完全に浸漬します。

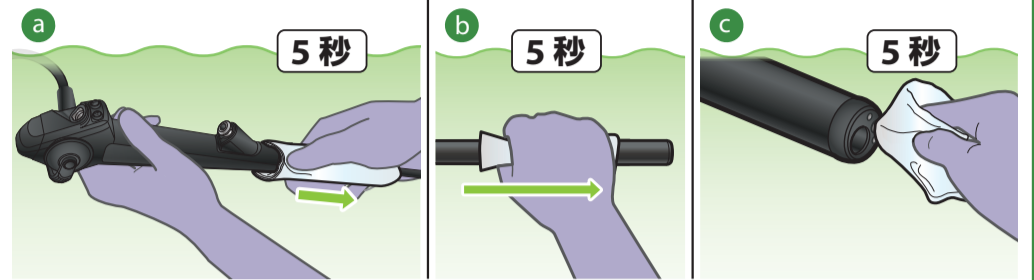
警告: 消毒液の使用法、使用条件および使用期限については、消毒液製造販売業者の『添付文書』および『取扱説明書』に従ってください。これに従わない場合、感染の原因となるおそれがあります。

警告: 消毒中は内視鏡が完全に浸漬した状態を常に保ってください。

2 挿入部を拭く

5.7.3
(3)

内視鏡が完全に浸漬した状態を保ちます。

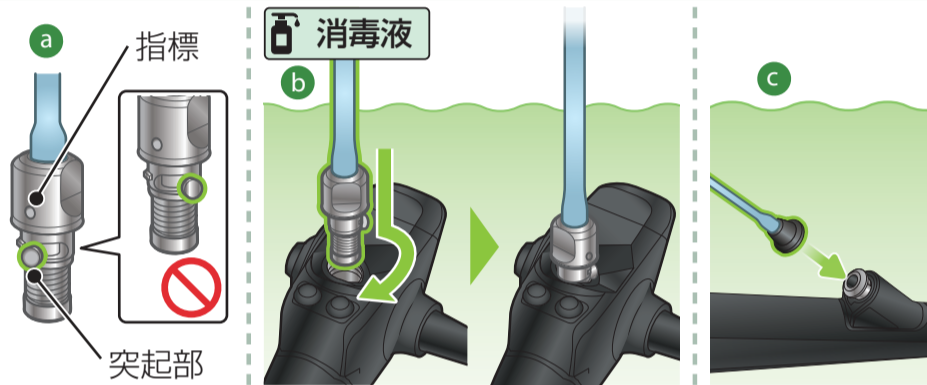


挿入部の各部を清潔なガーゼで少なくとも5秒間ずつ拭きます。

- a 軟性部
- b わん曲部
- c 先端部

3 洗浄アダプターを取り付ける

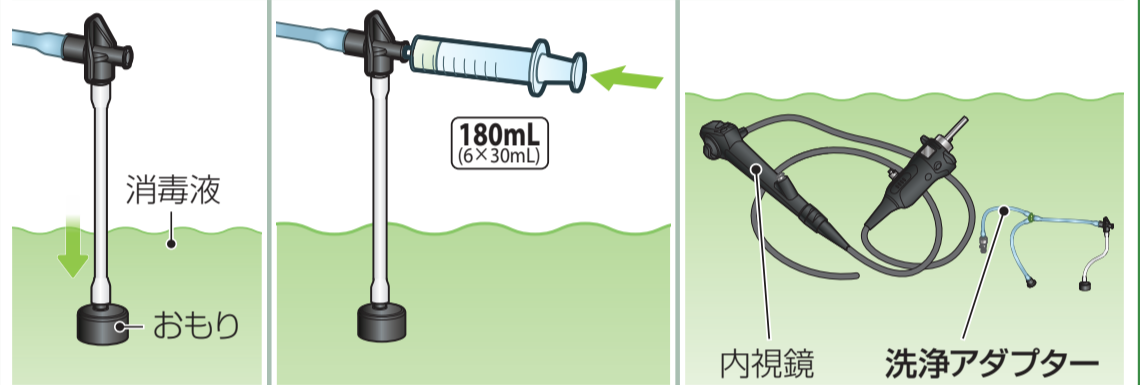
5.7.3
(4)



- a 指標と突起部を合わせます。
- b c 消毒液中で、洗浄アダプターのすべての部品を取り付けます。

4 管路に消毒液を注入する

5.7.3
(5)~(7)

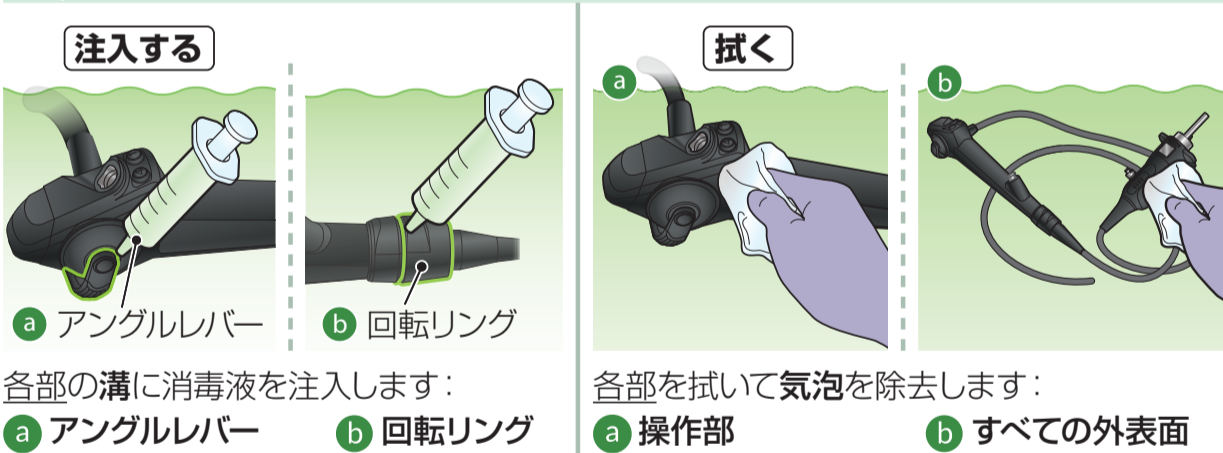


- 消毒液中、おもりを浸漬します。
- 管路に消毒液を注入します: 180 mL (6 × 30 mL)
- 消毒液中で、洗浄アダプターのすべての部品を取り外します。

警告: 内視鏡が完全に浸漬した状態を保ちます。

5 外表面から気泡を除去する

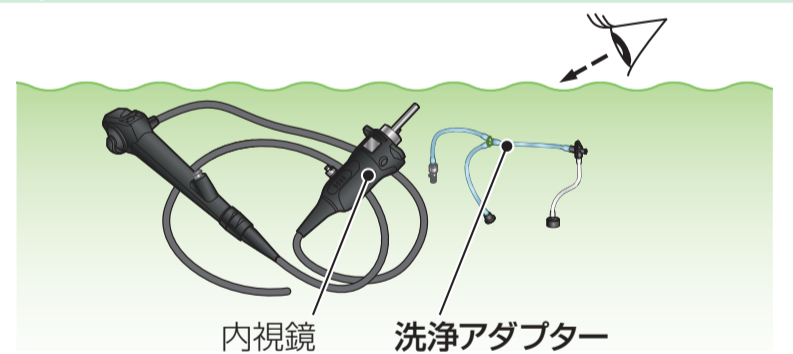
5.7.3
(8)~(10)



- 各部の溝に消毒液を注入します:
- a アングルレバー b 回転リング
- 各部を拭いて気泡を除去します:
- a 操作部 b すべての外表面

6 気泡がないことを確認する

5.7.3
(11)



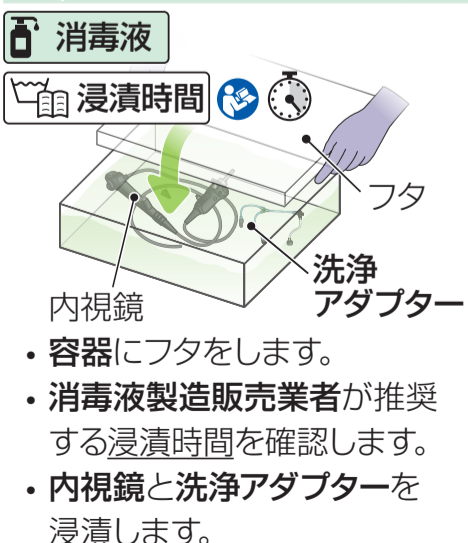
内視鏡の外表面に気泡がないことを確認します。

警告: 気泡が残っている場合は、気泡を清潔なガーゼで拭き取ります。

警告: 内視鏡が完全に浸漬した状態を保ちます。

7 消毒液に浸漬する

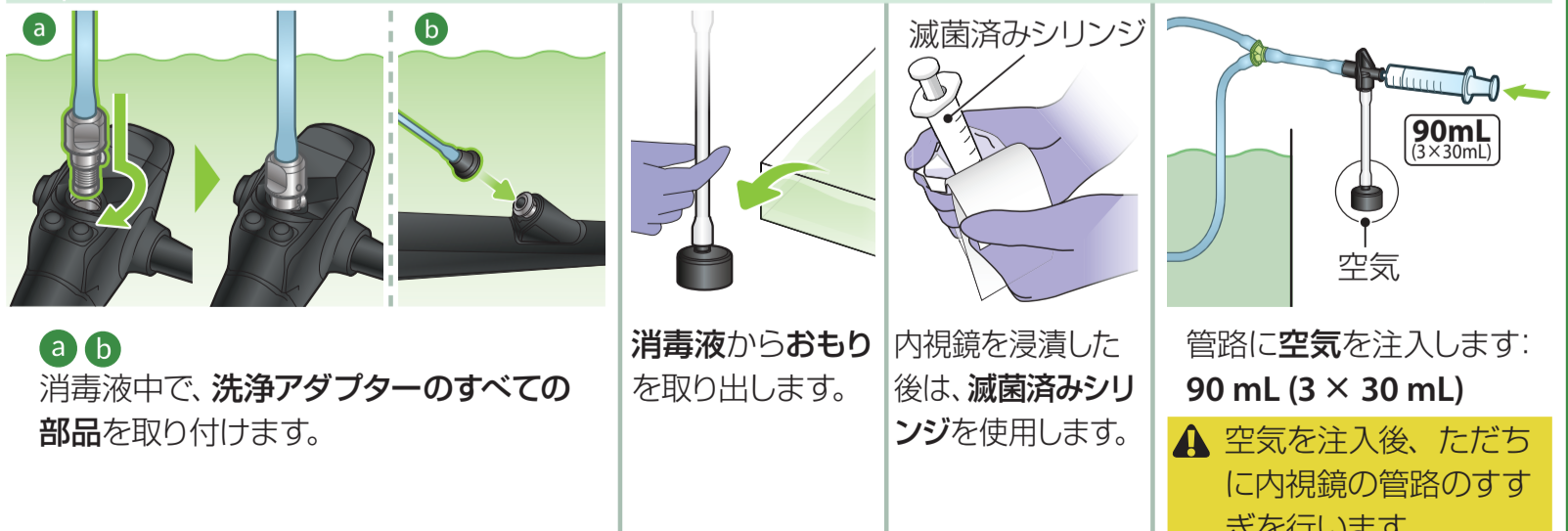
5.7.3
(12)



- 容器にフタをします。
- 消毒液製造販売業者が推奨する浸漬時間を確認します。
- 内視鏡と洗浄アダプターを浸漬します。

8 洗浄アダプターを再び取り付け、管路に空気を注入する

5.7.3
(13)~(15)



- a b 消毒液中で、洗浄アダプターのすべての部品を取り付けます。

消毒液からおもりを取り出します。

内視鏡を浸漬した後は、滅菌済みシリンジを使用します。

管路に空気を注入します: 90 mL (3 × 30 mL)

警告: 空気を注入後、ただちに内視鏡の管路のすすぎを行います。

* 取扱説明書 (洗浄 / 消毒 / 滅菌編) の記載箇所は変更されることがあります。

B. 滅菌水によるすすぎ

5.7.4

1 滅菌水中で内視鏡と洗浄アダプターを拭く

5.7.4 (1)~(4)

滅菌水

消毒液 滅菌水

洗浄アダプターを取り付けた状態で内視鏡を取り出し、滅菌水に完全に浸漬します。

内視鏡 洗浄アダプター

滅菌水中で、洗浄アダプターのすべての部品を取り外します。

滅菌ガーゼ

内視鏡を浸漬した後は、滅菌ガーゼを使用します。

洗浄アダプター

内視鏡

内視鏡全体と洗浄アダプターの外表面を滅菌ガーゼで拭きます。

2 管路に滅菌水を注入する

5.7.4 (5)~(7)

a b

滅菌水中で、洗浄アダプターのすべての部品を取り付けます。

滅菌水 おもり

滅菌水に、おもりを浸漬します。

180mL (6×30mL)

管路に滅菌水を注入します: 180 mL (6 × 30 mL)

3 空気を管路に注入し、外表面を拭く

5.7.4 (8)~(10)

滅菌水 空

洗浄アダプターを取り付けた状態で内視鏡を取り出し、滅菌済みの空の容器に入れます。

90mL (3×30mL)

空気

管路に空気を注入します: 90 mL (3 × 30 mL)

洗浄アダプター 内視鏡

洗浄アダプターを取り付けた状態で、内視鏡の外表面に残っている滅菌水を滅菌ガーゼで拭き取ります。

C. アルコールの注入

5.7.5

1 アルコールを注入する

5.7.5 (1)~(4)

アルコール

管路の開口部からアルコールが飛び散らないように、先端部および操作部を滅菌ガーゼで包みます。

おもり アルコール

アルコールに、おもりを浸漬します。

90mL (3×30mL)

管路にアルコールを注入します: 90 mL (3 × 30 mL)

2 圧縮空気を管路に注入する

5.7.5 (5)~(6)

最大 230 kPa
30 秒

- アルコールからおもりを取り出します。
- 各管路に 200 ~ 230kPa のろ過済みの圧縮空気を 30 秒間注入します。

⚠ アルコールフラッシュ後に圧縮空気を注入することで、管路の乾燥を容易に行えます。

3 洗浄アダプターを取り外す

5.7.5 (7)

a b

洗浄アダプターのすべての部品を取り外します。

4 すべての外表面と開口部を拭く

5.7.5 (5)~(6)

a 滅菌ガーゼ 滅菌綿棒

b 洗浄アダプター

c 滅菌綿棒

内視鏡

- a 滅菌ガーゼと滅菌綿棒を準備します。
 - b 内視鏡と洗浄アダプターの外表面に残っているアルコールを滅菌ガーゼで拭き取ります。
 - c 吸引シリンダーおよび鉗子口の内側に残っている水滴を滅菌綿棒で拭き取ります。
- 「第 7 章 保管」に従って、消毒済みの内視鏡を保管します。

⚠ 警告: 消毒液をすすいだ後は、内視鏡および洗浄アダプターを十分に乾燥させてください。乾燥が不十分な場合、菌が繁殖し、感染の原因となるおそれがあります。